

特集

# 夢を追う 若者たち

募集から就農・定着までステージに応じてサポート  
地域に根差した JA ならではの新規就農支援  
新規就農に関する Q&A



# ご存知ですか？

令和2年分の所得税確定申告から、**青色申告特別控除が55万円に減額されます。**  
電子申告または電子帳簿保存を行った場合のみ、引き続き65万円の青色申告特別控除が受けられます。

青色申告特別控除  
について解説!



農業者様向けの  
動画公開中!



「農業簿記11」なら、電子申告※も電子帳簿保存  
どちらにも対応!引き続き青色申告特別控除65万円が維持されます。

※ 保守会員のみのみ



## 農業簿記11

令和対応

電子帳簿保存

消費税率10%

軽減税率8%

標準小売価格 60,000円 (税抜価格)

## 全国農業青年クラブ 応援特別価格キャンペーン

全国農業青年クラブ会員様に  
農業簿記を特別価格でご提供!



未来の農業を担う全国農業青年クラブ会員様や新しく農業をはじめる新規就農者様を応援するため、農業簿記を特別価格で提供いたします。農業者様が「**安定的経営**」「**儲かる農業**」を実現するには、簿記記帳で経営を見える化することは必須です。

### 未来の農業経営者を全力応援!

※価格は全て税抜価格です

全国農業青年クラブ応援特別価格 キャンペーン

定価 ~~¥60,000~~ → **¥33,000**

さらに! 新規就農者様なら! 新規就農者応援 特別価格

定価 ~~¥60,000~~ → **¥30,000** **50% OFF**

【重要事項】特別価格の適用条件

1. 全国農業青年クラブ会員様であること



2. 農業簿記の最新バージョンを未購入であること

さらに

「新規就農者応援 特別価格」を適用する場合は

青年等就農計画を市町村に提出し、認定を受けた「**認定新規就農者**」であること

※認定を受けてから3年以内

無料体験版

まずはお試ください! ソリマチHPよりダウンロードいただけます!

■ CD-ROMでのご提供は下記までお問合せください

- 02 募集から就農・定着までステージに応じてサポート  
地域に根差した JA ならではの新規就農支援 一般社団法人 全国農業協同組合中央会
- 04 コラム 農園歳時記 第36回 ステイホーム 中村 顕治
- 05 特集 **夢を追う若者たち**
- 06 農業 地域を牽引する若者の力 家族一丸となって農業経営  
長崎県大村市 佐々木 慎吾さん **表紙**
- 08 林業 手に職をつけて働く姿に憧れ 若くして林業への挑戦を決断  
鳥取県鳥取市 守本 沙織さん・中村 拓也さん
- 10 漁業 子供の頃から憧れだった「漁師」 ついに夢への第一歩を踏み出す時が来た!  
岐阜県出身 加木屋 航生さん
- 12 新規就農に関する Q&A
- 15 I・J・U ターン農林漁業就業相談窓口

広告

ソリマチ株式会社

13 公益財団法人 徳島県水産振興公害対策基金  
一般社団法人 熊本県農業会議

14 公益財団法人 長崎県農林水産業担い手育成基金

21 公益社団法人 大分県農業農村振興公社  
株式会社 日本政策金融公庫

iju info (イジュウ インフォ)

●配布場所

都道府県農業会議、青年農業者等育成センター、林業労働力確保支援センター、漁業就業者確保育成センター、ハローワーク、ジョブカフェ、農林漁業関係学校、図書館、東京都内の駅の一部など全国約4,000カ所

●ホームページ <https://web-iju.info>

IJU 検索



耕そう、大地と地域の未来。JAグループ

# 募集から就農・定着までステージに応じてサポート 地域に根差した JAならではの**新規就農支援**



JAは新規就農されるみなさんをトータルでサポートします！

JAグループが進める「みんなのよい食プロジェクト」キャラクターの笑味（えみ）ちゃん。 ©みんなのよい食プロジェクト

JA …「農業協同組合」の英語表記「Japan Agricultural Cooperatives」の頭文字を組み合わせたニックネーム。

地域の農家が協力し合い、農畜産物の販売や資材の共同購入など幅広い活動に取り組むJA（農協）が、各地で新規就農者の育成に力を入れている。

JAの就農支援なら、農業者の組織が農地や資材の確保、栽培技術など生産から販売までトータルで支援・相談にのってくれるとあって、注目度が高まっている。就農への熱い思いに応えてくれるJAの取り組みと、独立就農に向け努力を重ねている先輩たちの声を聴いた。

JAめぐみの営農対策課の青山知世さん（右）と多治見優美さん



## めぐみの農業協同組合

〒501-3802 岐阜県関市若草通一丁目1番地  
☎0575-23-5151 <https://www.ja-megumino.or.jp/>

## 岐阜県 JAめぐみの

岐阜県のほぼ中央に位置し、5市8町村を管轄するJAめぐみの。北部と南部の標高差が大きく、各地域の特性を生かして栽培したダイコン、トマト、イチゴなどが主な特産物だ。

そんなJAめぐみので特に力を入れている取り組みが、新規就農者に向けた支援。圃場実習や座学を通して基礎知識を学ぶことができる「就農塾」や、本格的な農業研修を受けられる「実証圃場」「郡上トマトの学校」などがその例だ。また、今年の6月から郡上市高鷲町で活動を開始した地域おこし協力隊と連携し、移住就農者向けのシェアハウスを運営するなど新たな試みに挑戦している。

こうした活動が実を結び、JAめぐみでは、毎年約100人が新たな担い手として活躍している。

「郡上トマトの学校」は、2016年より運営している研修施設です。研修期間の2年間を通して、一人前のトマト農家になるためのノウハウをみっちり学ぶことができます。実際に圃場に出て

「農業未経験でも一から学べる」  
「郡上トマトの学校」は、2016年より運営している研修施設です。研修期間の2年間を通して、一人前のトマト農家になるためのノウハウをみっちり学ぶことができます。実際に圃場に出て  
「郡上トマトの学校」は、2016年より運営している研修施設です。研修期間の2年間を通して、一人前のトマト農家になるためのノウハウをみっちり学ぶことができます。実際に圃場に出て  
「郡上トマトの学校」は、2016年より運営している研修施設です。研修期間の2年間を通して、一人前のトマト農家になるためのノウハウをみっちり学ぶことができます。実際に圃場に出て

移住者・新規就農者を徹底サポート！  
多彩な支援体制で安心  
「少子高齢化や都市部への人口集中による影響は乗り越えなければならぬ課題だと感じています。JAめぐみでは、移住就農者が定着したいと思える産地にすることを目標に、様々な取り組みを始めています。その一つが、地域おこし協力隊と連携したシェアハウスの運営です。移住して農業をする気はあっても、住む場所がない――そんな悩みを解決するため、ひるがの高原に新たに設置しました。そのほか、移住就農者向けの生活資金の支援制度や、就農5年目までの新規就農者に対してJA営農指導員が毎月訪問して指導・相談を行う「新規就農者自立支援システム」などを実施しています。」



↑郡上トマトの学校研修生の様子



↑郡上トマトの学校座学の様子

トマト栽培を肌で実感できる実習に加えて、栽培の基礎知識や農機の扱い方、農業経営まで幅広くカバーする座学の2本立てで、未経験の方でも安心。受講料は無料なので、将来農家として活躍する意志が固い方は、是非応募してみてください！  
「せっかく新規就農してみたいものの、地域にうまくなじめず離農してしまった――そんな問題も全国各地で発生しています。そうならないように、農家の人たちが働きやすい環境を作り、地域を盛り上げていくことが私たちの果たすべき大きな役割の一つです。JAめぐみでは、先輩農家や同じ境遇の仲間と研修等を共にし、切磋琢磨できる場の提供を特に大切にしています。なぜなら、農業は自分一人の力で完結できるものではなく、農家さん同士の相互扶助があって成り立っている面があるからです。地域のつながり強化に向けて、今後でもできることを模索していきたいですね。」

# 地域おこし協力隊員への



## 地域おこし協力隊に参加した理由は何ですか？

もともと自然体験にとっても興味があったことが大きな理由です。初めは地域おこし協力隊の制度にピンとこなかったのですが、調べていくうちに、「この仕事なら自然に囲まれながら働ける、地域活性化にも貢献できる！」と思い志願しました。特に、私が活動している郡上市は、ひるがの高原をはじめとする大規模な生産地でもあります。私の想像していた以上に、のびのびと働くことができ、充実した日々を送れるようになりました。

## どんなことに取り組んでいる？

JAの方と連携して担い手確保に取り組んだり、農家実習を行ったり様々ですね。農家実習では、ダイコン、イチゴ、花卉、トマト、アスパラなど様々な品目のお手伝いをしています。また、今年の6月からは移住就農者向けのシェアハウスの管理も担当しています。自分の裁量でなんでもできるので、手が空いた時は新規就農希望者向けのチラシを作成したり産地情報をまとめたりすることもありますね。

## 地域の農家さんとの交流は？

人手不足な農家さんが多いので、農作業のお手伝いをすると喜んでもらえることが多いです。高鷲町はもともと観光地としての側面もあるからか、外から来る人にもフレンドリーであつという間にとけこめました。地域の方とは密なコミュニケーションを心がけていて、高齢の方が日常生活の中で困ったことがないか気にかけるようにもしています。

## これから就農を目指す方へのメッセージをお願いします。

農業の醍醐味は、自然豊かな環境の中、自分のペースで仕事を進められることだと感じています。郡上市では、夏は農家・冬はスキー場で働くなど、自由な生き方ができるのも魅力の一つですね。興味がある方は是非シェアハウスにも足を運んでみてください！

自分なりに考えた  
アイデアをカタチに  
できるやりがいに  
あふれた仕事です！



郡上市高鷲町  
地域おこし協力隊員  
野口 洋さん  
26歳

出身は岐阜県羽島市。名古屋の土木関係の職場に2年間勤めたのち、地域活性化に関わる仕事を求め、1年前に郡上市へ移住。その後、地域おこし協力隊に参加し、JAと協力しながら就農支援を中心に地域活性化に取り組む。

↓農家実習での1コマ。ダイコンの箱詰め作業を行っている。



↑野口さんが管理するシェアハウス。一階は加工所にもなっている。



JA グループ 新規就農支援

検索



あなたの近くできっと見つかる！  
各JAの新規就農支援

JAグループのホームページでは、全国地図や都道府県名から、各地のJAおよび新規就農支援情報が検索できる。コンテンツは農産物の販売ランキングや研修の種類、募集情報、就農支援策など、役立つ情報が満載だ。気になる地域の情報を集めて、就農への第一歩を踏み出そう。

<https://agri.ja-group.jp/support/start>



↑標高900m～1,000mのひるがの高原で栽培される「ひるがの高原だいこん」

# ステイホーム

中村 顕治

【なかむら・けんじ】昭和22年山口県生まれ。33歳で築50年の農家跡に移住。現在は千葉県八街市在住。典型的な多品種少量栽培を実践。チャボを庭に放任飼育する。ブログ「食うために生きる—脱サラ百姓日記」<http://ameblo.jp/inakagurasi31nen>



## 今

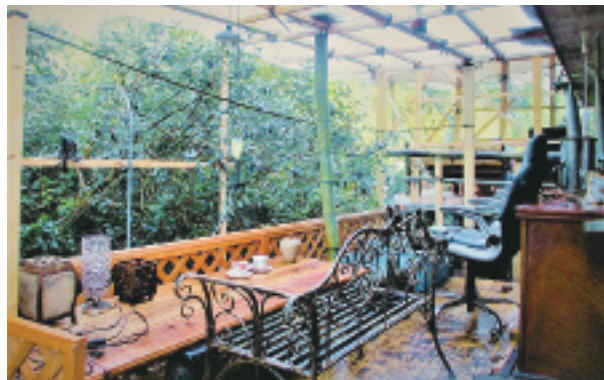
年も残り二カ月。これを書いているのは十月末。僕はじき七十四歳。老齢になると時間が速く過ぎると言う。今年は特別だった。華々しく五輪が開催されるはずの七月は長雨、八月は猛暑。天気が安定するかと期待した九月も十月も日照時間が短く、ふと気付けば日の暮れは早く、やりかけの作業にせわしなさを感ずる季節となっていた。

コロナ禍は依然として至るところに影響を及ぼしている。人々の暮らしにも社会のシステムにも変化が生じている。しかし僕は相変わらず判で押したような平凡な日常だ。ベッドを離れたら自転車かランニングで汗をかく。軽トラのワイパーに朝刊を挟み、ストレッツしながら読む。そして朝食。「屋上庭園」と称する自作の小屋でイチゴたちとともに光を浴びながら珈琲を飲む。



## そ

んな朝、ある学者の言葉が目に残る。「夏祭りや入学式、冠婚葬祭、海開きなどあらゆるものがなくなった。祝祭がなくなると季



節感がなくなる。コロナ禍による巣ごもりで私たちはひっそりと動物になつていく」。読んだ僕は思った。俺は以前から動物だったかも？ 外出するのは荷物発送の時だけ。たまにスーパーかホームセンターに寄り、家を離れるのは一時間。巣ごもりはすっかり板についていた。



## 振

れ幅の大きい今年の天候は野菜にも果樹にも悪影響をもたらし農作業は苦戦した。それでも：いや、それゆえにと言うべきか、畑仕事に全力を尽くした後は大いに遊ぶこととした。脱サラ以後の僕にとつて大工仕事は遊びと同義語。三カ月かけて二つの小屋を建築した。ひとつは先ほど書いた「屋上庭園」、もうひとつは、これまた自称で「喫茶たぬきん」。総面積は三十平方メートル。いずれにもイチゴ苗を植えた。寒い朝。珈琲の香りのすぐ隣でイチゴが赤く映えている。老人はそんな風景を想い描く。

僕のものやるとはいつも行き当たりバッタリだ。設計図なし。メジャーもめつたに使わない。屋上庭園は二階建て。その二階に運び込んだ土と自作のテーブル類の全重量に床が耐えられるかどうか、全て勘でやつてから何度も支えの脚を追加する始末だった。それでも野菜作りと同様、物を作るといふ作業は心を緩やかにする。ステイホームから来るストレスみたいなものが無い。



## 不

要不急の外出自粛が求められ不足による肥満とかが増えているというニュースを耳にした。朝食をすませたらそれぞれが職場や学校に向かう。その平凡な日常がいきなり断ち切れ、四六時中、家族が同じペースに留まるというのは愛情豊かな家庭といえども確かにストレスなのだろう。

しかし悪いニュースばかりではなかった。オンラインによる自宅勤務を契機として移住を考える人が増えたという。なるほど、パソコンさえあれば仕事は出来るという場合、何も都会に留まる必要はない。自然豊かで、その気になれば畑もやれる地方に移住するのは合理的だろう。



## 感

染症は負の面だけではないと専門家と言う。細胞へのウイルス侵入は過去の歴史で人類の遺伝的進展を促したという。卑近なところでは社会を良い方向に変革する機会でもあったかと僕は思う。会社員は満員電車に乗らずにすむようになった。父も母も子も、ふだん多忙ゆえゆつくり向かい合うことのなかった趣味や思索を深めることが出来るようになった。いわば、本来あるべき人間性の回復にウイルスが偶然ながら手を貸したことになる。

ステイホーム&エンジョイ人生。みんなコロナに負けるな。僕はひそかに畑でそう呟いている。

# 夢を追う 若者たち

数多くある職業の中から第一次産業を選択する若者たち。そんな彼らの目指す夢は「いずれは独立して自分の力で経営していきたい」「自然に囲まれて理想の暮らしを実現したい」など様々だ。しかし、目標に向かってひたむきに努力する姿勢は皆同じ。

今回は、これからの第一次産業を将来的に担っていく若者たちに焦点を絞って、「農業」「林業」「漁業」に関わる4名にお話を伺った。

彼らの事例を参考に、あなたも「将来実現したい夢」について思いを巡らせてみてはいかがだろうか。



中村 拓也さん



夢を追う若者たち

# 地域を牽引する若者の力 家族一丸となって農業経営

長崎県大村市 佐々木 慎吾さん (36歳) 農業歴・・・6年



妻の出身地大村市に家族で移住  
上手に制度を活用して経営を軌道に

長崎県大村市に移住し、「佐々木農園」を営み始めて6年目になる佐々木さん夫妻。現在は、ミカン80a、キュウリ8aを中心に順調に経営している。

夫の慎吾さんは北海道出身で酪農家に生まれ育つ。高校卒業後は地元北海道で自衛隊や運送会社での仕事を経験。移住を決めたきっかけは、妻・益美さんの叔父の「将来的にミカン農園を受け継いでほしい」という声だった。もともと農業大国北海道で生まれ育った慎吾さんは、農業には変わらず関心を持っており、これを機に一大決心したという。

そんな佐々木さん夫妻がミカン農園を継いだのは今年になってから。新規就農したばかりの頃は、生長が早く比較的栽培しやすいキュウリを選択し、経営を安定させるために地道な努力を重ねた。

「ささき しんご」北海道出身。高校卒業後は北海道の自衛隊駐屯地で6年間勤務したのち、運送会社へ転職。さらに3年後、妻の益美さんの祖父母の家がある大村市に家族で移住。益美さんと3人の子供たちの5人暮らし。

右も左も分からなかった当時、利用したのは長崎県が実施している農業研修制度。2カ月の基礎技術研修と10カ月の受け入れ農家派遣研修を受講し、農業の基礎知識や農業機械の扱い方などを身に付けた。資金面では、農機・資材の購入や農地の借り入れ等、就農初期に必要なことは数えだすとキリがないが、農業次世代人材投資



↑「代々受け継いだミカン農園を守り、つないでいきたいです」と話す益美さん





資金を利用して年間150万円の支援を受け、なんとか生活を安定させた。

「一番大変だったことは、やはりお金の問題。作物が出荷できるようになるまでは収入がないため、軌道に乗るまでは妻にアルバイトを兼業してもらったこともありましたが、大変なことも多々ありましたが、大村市の皆さんの支えもあって、ここまでやってくることができました」

## 研修会の講師としても活躍 地域農業を盛り上げる楽しみ

長崎県新規就農相談センターと協力して、新規就農希望者に向けた研修会の講師としても活躍する慎吾さん。研修会は年間2〜3回開いており、1回当たりの参加者は20人ほど。これまでの経験を生かして、就農の難しさやキュウリの育て方のコツなどを分かりやすく説明している。毎回、積極的な質疑応答が飛び交い、気が付くところという間に予定時間を迎えてしまうそう。

「研修会がきっかけで大村市へ新規就農



↑高台から見るミカン農園

を決めてくれる若者もいます。地域の農業を盛り上げる一因になっていると思うと、本業の農業経営に負けず劣らずやりがいと責任を感じますね」と慎吾さん。

こうした活動が功を奏して、佐々木さん夫妻を皮切りに大村市への移住者は徐々に増えている。一例だが、佐々木さん夫妻が移住したばかりの頃、JAながさき県中部地区キュウリ部会の構成員は10戸しかなかったが、今では18戸にまで広がった。今後は、新規就農を目指してキュウリ栽培の研修中の3人がさらに加わる予定だ。

実際に大村市に新規就農した人からは「一から就農した先輩たちが、生き生きと人生を歩んでいる姿が魅力的で就農を決意した」との声もあがった。

「農業で生計を立てるのは、楽なことばかりではありません。私たちがそうだったように、地域の相談窓口や近隣の農家さんたち、そして家族の支えが必要です。色々な人たちから情報収集して、自分たちにとつて助けになる制度を利用することが大切です。就農当初は特に苦難も多いですが、それを乗り越えれば、農業は自分のペースで自由に進められる魅力的な仕事ですよ」  
新たに農業を志す人たちに向けてそうアドバイスを送る佐々木さん夫妻。

そんなお二人の今後の目標は「自分たちの直売所を持つ」こと。今年からは、これまで経営してきたキュウリやダイコン、ブロッコリーに加えて、ミカン農園も切り盛りしていくことになる。これまで以上に忙しい日々を送ることになるが、いずれは「佐々木農園」ブランドの農産物が、大村市をはじめ、全国各地に送り届けられるようになるよう日々の仕事に励んでいる。

### 支援者の声

## 大村市を盛り立てる立派な農家です！



就農後3年目には目標所得を達成し、今では新規就農希望者への講師としても頑張っています。佐々木さんが長崎県技術習得支援制度の研修生だった頃から知っていますが、受け入れ先の農家から「すぐにでも就農できる」と言われるくらい優秀でした。今後も佐々木卒業生の成長と活躍を見守っていきたいですね。

長崎県新規就農相談センター 相談員  
**中島 義信 さん**

### 長崎県の新規就農支援



長崎県新規就農相談センターでは、農業の担い手を確保・育成することを目的として、新規就農者への支援や就農相談を行っている。新規就農希望者が長崎県で就農するまでに必要な情報がワンストップで提供されているので、興味のある方は相談してみよう。

(公財)長崎県農林水産業担い手育成基金  
(長崎県新規就農相談センター)  
TEL:0957-25-0031



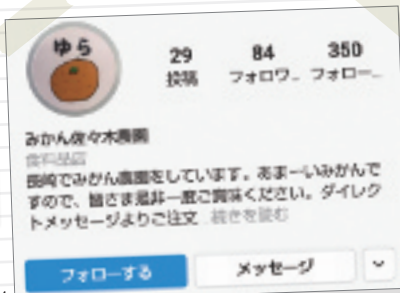
### これが私の楽しみ

SNSで情報発信 【佐々木農園】Instagramから引用。



↑子供たちがデザインしたイラスト

→ Instagramのプロフィール



Instagram <https://gramho.com/profile/sasakinouen/2282802508>



佐々木農園では、「多くの人に新鮮でおいしいキュウリやミカンをお届けしたい」「農業の楽しさを知ってもらいたい」という思いから、SNSを活用した情報発信をしています。「仕事」というよりは「趣味」に近い感覚ですね。農作業の様子や、子供たちがデザインした農産物のイラストをアップロードするのは楽しいです。頑張って栽培した農産物の感想を見るとやる気につながりますね！

夢を追う若者たち

# 手に職をつけて働く姿に憧れ 若くして林業への挑戦を決断



鳥取県鳥取市

守本 沙織さん (32歳)

林業歴・3年目

「もりもと さおり」兵庫県養父市出身。海運関係の会社で事務職として数年間勤務した後、鳥取県へ移住し林業に転職。現在は鳥取市内でアパート暮らしをしながら、所属する鳥取県東部森林組合で日々林業に動いている。

## 海から山へ、事務職から林業へ

「日本にも木がたくさん生えているのに、なんでわざわざ輸入しているんだろう？」毎月丸太を積んだ船が寄港する姿を見る度に、守本沙織さんはいつもそんな疑問を抱いていた。

兵庫県出身の守本さんの前職は、海運関係の事務職だった。外国人船員たちの派遣を斡旋していたこの会社にいた頃、試験を受けてキャリアアップをしながら世界中を飛び回る船員たちを日々見守るうち、いつしか「自分も好きなことで手に職をつけたい」「できれば自然と関わる仕事へ転職したい」と望むようになっていた。

そんなある時、たまたまラジオ番組で林業へ就業した20代男性のインタビューを聴く機会があり、林業という仕事へ興味を抱いた。ほどなくして電車の中吊り広告で「森林の仕事ガイダンス大阪」というイベントが開催されることを知り、軽い気持ちで足

を運んでみたところ、鳥取県のブースの人たちが気さくにいろいろと教えてくれた。

他のブースでは「林業はキツイ仕事だから、女性にはしんどいんじゃない？」と言われたが、鳥取県の林業従事者には女性もいるらしい。「女性にもできる仕事なのだ」と思った守本さんは、勧められるまま鳥取県林業担い手育成財団が主催する「林業体験」へ参加。その後「林業就業支援講習」を受講し、現在所属する鳥取県東部森林組合に入社した。ちなみに入社当初は、作業用の服や道具を一式そろえようとお金がかかりかかるが、国の『緑の雇用制度』や県からの購入補助により、防護服、ヘルメットやチェーンソーなどの高額な道具は数年間借りることができたりしたので大いに助かったそうだ。

## コロナ禍のいま 山に視点を転じてみては？

事前に体験や講習を受けていたため、林





←林業の世界に入った頃は怖かったが、チェーンソーも、今では仕事の相棒として欠かせない存在に



←守本さんと一緒に作業をしている鳥取県東部森林組合のみなさん

業の1年の仕事の流れや内容は入社前からおおむね知っていたが、初めてチェーンソーを握った時はやはり怖いと思ったという。3年目に入りたいまでは、チェーンソーを上手く扱えるようになってきているが、男性に比べ腕力が足りないため思うような体が使えなかったり、植込み作業の際にたくさん数をこなせなかったりと、時折自分の未熟なところを歯がゆく感じることもあり、班長からは「焦って作業してはいけない。まずは安全確実に仕事をしなさい」と諭されることもある。始める前は危険なイメージが強かった林業だが、実際は非常に安全意识の高い現場だったので、その点は好感を持ったと守本さんは語る。

仕事を覚えるため悪戦苦闘する日々だが、その一方で春に新芽が生えているとうれしい気持ちになったり、夏に下刈りをする際に成長している木々を見るとホッとしたりするなど、林業に従事する者ならではの喜びも感じている。また前職では度々腰痛に悩まされていたが、いまの仕事を始めからは痛むこともなくなったという。誘

## 林業1年目でもマンツーマン指導で急成長



鳥取県鳥取市

中村 拓也 さん (31歳)

【林業歴：1年目】

富山県氷見市出身の中村拓也さんは、今年4月から鳥取県東部森林組合に所属する林業歴1年目の新人である。前職は茨城県で4年ほど獣医師をやっていたが、一昨年豚コレラが流行した際、原因が里山の減少や山の管理不足によるイノシシの増加にあると知り、森林とヒトの関係について興味を抱き調べていくうち

「緑の雇用」のウェブサイトへ行きついた。

当初林業は職人肌の仕事であるイメージが強かったが、20日間の林業就業支援講習の中で林業の基礎を丁寧に理論的に説明してくれる森林組合の方の姿を見て、ここならば安全に林業ができてさうだと思えたため、講習最終日に行われた就業相談会を経ていまの職場へ転職した。

1年目の現在はベテランの先輩の補助をしつつ、入山前から木々を出荷するまでの一連の仕事の流れを教えてもらっている。苦労はないかという質問に対し、「マンツーマンで親身になって教えてもらっているので、いまのところ苦労を苦労と思っていないです。楽しさが苦労を上回っています」と笑顔で答えた。

林業という仕事を通して、どうしたらヒトと動物がよい距離感・いい関係で生活できる山づくりができるのかを考えていきたいと語る中村さん。日々山に抱かれる彼が何を思い何を考えていくのか、これからが楽しみである。



(公財) 鳥取県林業担い手育成財団

住所：鳥取県鳥取市湖山町西2丁目413番地 (鳥取県森林組合連合会内)

電話番号：0857-28-0123

ホームページ：<http://www.torimori.com/green.html>

鳥取県の林業紹介動画を作成しました！

<https://www.youtube.com/channel/UCWZ6fK86WqbSvka1BIDv1Xg/> featured



↑力仕事は決して楽ではないが、体は以前より健康になったという

惑の多かった都会暮らしをしてきた頃に比べ散財もなくなり、睡眠と食事も充分にとつているので健康的な生活もできて

「林業は体力勝負の仕事なので、誰にでも勧めることはできません」。これが守本さんの率直な意見だ。だが、男女に限らず山へ興味を持つてくれる人が増えることはうれしいので、興味があるならば自分合ったやり方で関わってほしいとも彼女はいう。コロナ禍で世の中全体の在り方が大きく変わっているいま、これからの自分の生き方について立ち止まって考え直している人も多いことだろう。そういう人は一度山へ視点を転じてみてはいかがだろうか？



これが私の楽しみ

休日は鳥取県内の温泉めぐり



↑気心知れた友人との温泉めぐりで疲れた体をリフレッシュ



休日は家事をしてのんびり過ごすこともありますが、いまの仕事を通じてきた友達と読書会をしたり、登山や温泉めぐりをしたりすることもあります。一度友達と大山に登ったことがあるのですが、野に咲く花が美しく印象的でした。また、温泉は鳥取温泉・鹿野温泉・岩井温泉など有名な温泉地が県内各地に点在しているので、ときどき足を延ばして入浴に行きます。

夢を追う若者たち

# 子供の頃から憧れだった「漁師」 ついに夢への第一歩を踏み出す時が来た！



岐阜県出身

加木屋航生さん（18歳）

漁業歴・・・0年

「かぎや（こうぎ）幼い時から思い描いていた漁師の仕事。身内に頼れる人はおらず、経験もない。そんな若人のために設立されたのが、静岡県立漁業高等学校。ここで15人の仲間と共に生活をし、日々研鑽を積んでいる。」

**自然を相手にする仕事がしたい！  
その夢を実現するため焼津に進学**

1970年に設立され、半世紀の歴史を歩む静岡県立漁業高等学校。漁業従事者の子供達が漁業経験を積むために設置された静岡漁民研修所が前身で、これまでに数多くの漁業従事者を輩出している。残念ながら現在では地元の焼津から就学する人数は減少してしまっただが、毎年、全国から漁師を目指す若者が漁業高等学校に集まっている。加木屋さんもその一人。若き夢追い人だ。

生まれ育ったのは海のない岐阜県。元々自然が大好きで、酪農が盛んな地域で育ったこともあり、小学生の頃は漠然と酪農家になりたいと思っていたが、どうせなら全く馴染みのない海の仕事に挑んでみよう、と考えを改め、中学1年の時には漁師になることを強く意識したという。

高校進学の際に中部地方にある水産高校を見学したものの通うには遠く、断念して

地元の商業高校に進学。在学中に簿記やマーケティング等の資格を取得するものの「自分は事務仕事には向かないな。机に向かってじっとしてられないし、やっぱり「自然を相手にした仕事がしたい」と再確認させられた3年間でした」と振り返る。すでに気持ちを抑えられなくなっていた加木屋さんは今年の春に高校を卒業し、静岡県立漁業高等学校に入学。1年の職業訓練と初めての寮生活が始まった。

ちなみに、1年間の費用負担は60万円（資格取得費、食材費など）となるが、卒業後に漁業関係に就業すれば返済不要となる助成金制度があり、多くの学生が利用している（背中を押すには十分な助成内容となっているので、当学園が気になる方はぜひ調べてほしい）。

加木屋さんは操船技術の習得も目指しており、将来的には遠洋漁業（カツオ漁）の船長になる、という目標を掲げている。すでに国家資格の海技士試験にも挑戦してお



り、最低限必要となる4級海技士の筆記試験は合格済み。さらなる高みを目指し、3級海技士試験への挑戦も考えているそうだ。

## 実技や試験はまったく問題ないが船酔いを克服するのが最大の課題

漁業高等学園を選んだ理由を聞くと「漁師になりたいくても地元には海がないですし、親戚にも周りにも漁業関係者はいませんでした。当然、経験も知識もないので、いきなり『漁師になりたいので雇ってください！』と言っても相手にされないのは目に見えています。ですが漁業高等学園なら漁業を基礎から学べますし、一緒に学ぶ仲間がいることも心強く感じ入学を決めました」と話してくれた。学園での生活については、6時台に起床し、午前中は座学、午後はロープワークや漁具製作等の実習となるが、体育や部活動の時間も設けられているという。とはいえ、カッター訓練や海洋実習などもあり、まさに漁業漬けの生活のようだ。

夢の実現に向け順風満帆に思える加木屋さんだが、実は極度の船酔いの持ち主。5段階レベルでは最悪の5レベルで、しかも海洋実習に参加した際に発覚したという。これまで酔った生徒には「吐いて慣れるしかない！」と常々言ってきた先生方も、加木屋さんに聞



↑午後の授業はロープワークと呼ばれる実習。31種類もの結び方を、体に覚えこませる

### 指導者の声

#### 真面目だけどメリハリがある子です



一般的な遠洋漁業に従事するには、海技士4級があれば十分ですが、彼は意欲が旺盛で、次回の筆記試験は3級合格を目指しています。真面目な性格ですが良い意味で手の抜き方を知っており、要領の良さを感じますね。唯一心配があるとしたら、重度の船酔い。こればかりは吐いて吐いて吐きまくって、慣れてもらうしかないですね。

漁業高等学園 主幹  
大村 剛士 さん



現在、学園には16名の学生が在籍しており、そのうち7名が航海科で、9名が機関科に在籍。全員が同じカリキュラムを履修する事で、マルチな人材を育成する

会人になって現場で吐き続けて慣れるしかないね。」と半ば諦め気味とか。とはいえ船酔いごときで夢を諦めるつもりはない。「夢は遠洋漁業の船長になること」。自分で見つけた夢を叶えるために焼津に来た彼の瞳には、何物にも屈しない、強い信念が感じられた。

### 静岡県立漁業高等学園とは

日本有数の遠洋漁業の基地、焼津。この地に漁業の後継者育成を図るために設立されたのが、静岡県立漁業高等学園。漁業の職業訓練学校は他県にもあるが、日本全国から学生を募集するのは唯一で、即戦力となる漁業従事者の育成を行っている。1年間のカリキュラムには漁業の基礎知識や船舶の運航に関する様々な事柄はもちろん、漁業関係者の生の声が聞けるのも魅力のひとつ。1カ月にも及ぶ遠洋漁業実習もあり、知識を学ぶだけでなく体験できるので、まさに実践型と言える。全寮制とする事で、社会に出た際のチームワークを自然と身につけられ、他にも就学中に海技士試験にも挑戦するなど、将来に役立つ資格の取得にも取り組んでいる。15歳～30歳までの学生が、1年間同じ釜の飯を食べながら夢を目指す。



#### お問合せ

住所：静岡県焼津市小川3747-2  
電話番号：054-627-0219  
ホームページ：https://gyogaku.com/



#### これが私の楽しみ

### 焼津に来て釣りを始めました!



↑焼津に来て初めて経験した海釣りにとっぴりハマリ中



ワカサギ釣りなどはしたことがありませんでしたが、本格的に釣り道具を揃えたのは初めてです。道具を揃えれば後は釣るだけと思っていましたが、根がかりしたりして簡単にルアーや仕掛けがなくなり、意外とお金が掛かる事を知りました。今度は食べられる魚が釣りたいと思い、餌木を使ってイカ釣りに挑戦してみました。全く手応えがないですね…。とはいえ、充実した休日を過ごせていますよ。



# 新規就農に関する

# Q A

uestion  
nswer

全国新規就農相談センターに寄せられた相談に対して、  
相談員が実際に回答した内容をご紹介します。



## Q

uestion

農業を始めたいと思っているのですが、  
何を作ったらいいのか悩んでいます。  
どうやって決めたらよいのですか？

## A

nswer



### 野菜・花き・果樹が一般的で、 農地の面積などから絞り込みます。

まずは野菜、花き、果樹、米など、どんな作物に興味や関心があるのかを絞ったうえで、その作物を選択した場合の栽培方法として、慣行の農業に取り組むのか、それとも有機農業などに取り組むのかを決めてみてはどうでしょうか。

次に農地について考えます。新しく農業経営を始める場合は、取得できる農地面積が限られてきます。また、家族など農業で働ける労働力の人数も限られます。そのため、取得できる農地面積と農業で働ける労働力の人数を考えなが

ら、その作物の10アール当たりの農業所得の水準をにらんで選んでいくことになります。

新規就農者の場合、一般的に小さな経営面積でも、面積当たりの農業所得が多い労働集約的な作物を選ぶことになります。実際、新規参入者の多くは、小さな経営面積でも所得が高くなる野菜・花き・果樹といった園芸作物を経営作物に選んでいます。



## まずは、 相談してみよう！



### 全国新規就農相談センター

相談日

月～金（祝祭日、年末年始除く）

相談時間

2時間単位での時間帯予約  
（午前10時～12時、午後1時～3時、午後3時～5時）  
※事前の電話予約が必要です。  
専門の相談員が対応いたします。

場所・連絡先

〒102-0084  
東京都千代田区二番町 9-8 中央労働基準協会ビル 2F  
TEL：03-6910-1133（相談用）  
TEL：03-6910-1126（代）  
FAX：03-3261-5131



交通

JR 中央線・総武線「四ツ谷駅」麹町口より徒歩 8 分  
東京メトロ有楽町線「麹町駅」4 番出口より徒歩 4 分

# 「とくしま漁業アカデミー」 令和3年度研修生 募集中!

徳島県で漁業を学べ、  
就業のチャンスを得ることができる  
「とくしま漁業アカデミー」の研修生を募集します。

## ココがポイント!

- ① 漁業経営、安全操業、六次産業化などの多彩な講座
- ② 様々な漁業を体験し、目指す就業スタイルが決定できる「進路選択オリエンテーション」をはじめとする「オーダーメイド型」の実習や漁業に必要な資格取得を支援
- ③ 漁村に暮らしながら漁業が学べる「漁村滞在プラン」を準備
- ④ 「各種支援制度」により、「研修開始から漁業就業」まで、研修生を強力にサポート
- ⑤ 研修修了後は、さらなるレベルアップに向け、「漁業人材育成プログラム」に基づくフォローアップを実施



### 1 募集人数 7名程度

### 2 研修概要

- (1) 研修期間：原則1年間（令和3年4月から令和4年3月まで）
- (2) 研修内容：座学（30日程度）、現場実習（160日程度）、資格取得（10日程度）

### 3 募集期間 令和3年2月26日まで

### 4 応募資格

- (1) 令和3年4月1日現在で満50歳未満の者
- (2) 徳島県内の市町村に住民登録を行っている者、又は確実に行う者
- (3) 研修修了後に徳島県内で漁業就業する者

### 5 選考方法

「書面審査」と「面接審査」の結果等を総合的に判断する選考審査を随時実施します。

### 6 応募手続

#### (1) 応募に必要な書類

- ① 受験申請書 ② 志望理由書 ③ 履歴書（JIS規格に準じたもの）

#### (2) 「受験申請書・志望理由書」の入手方法

- ① 「徳島県ホームページ」からダウンロードしてください。
- ② 「公益財団法人徳島県水産振興公害対策基金」又は「徳島県水産振興課」にお越しいただき、入手してください。
- ③ 「公益財団法人徳島県水産振興公害対策基金」又は「徳島県水産振興課」に郵便で請求してください。

郵便で請求するときは、封筒に「受験申請書・志望理由書請求」と朱書きし、あて先を記入した返信用封筒（84円切手を貼ったもの）を必ず同封して、請求してください。

#### (3) 「受験申請書・志望理由書・履歴書」の提出方法

郵送又は持参により「公益財団法人徳島県水産振興公害対策基金」又は「徳島県水産振興課」まで申し込んでください。

郵送の場合は、封筒に「受験申請書類在中」と朱書きし、必ず「簡易書留郵便」により、送付（募集最終日の消印まで有効）してください。

持参の場合は、月曜日から金曜日（国民の祝日・休日を除く）の午前9時から午後5時までに提出してください。

#### 【書類の郵送又は持参先、及びお問合せ先】

〒770-0873

徳島県徳島市東沖洲2丁目13番地

公益財団法人 徳島県水産振興公害対策基金

電話：088-636-0526

フакシ：088-636-0527

〒770-8570

徳島県徳島市万代町1丁目1番地

徳島県水産振興課 振興流通担当

電話：088-621-2474

フакシ：088-621-2863

e-mail：suisanshinkouka@pref.tokushima.jp



## 熊本県内の農業の経営継承を支援します

# くまもと農業の継承支援事業

熊本県では、県内で農業経営を始めたい方と、後継者のいない農業者との間で農地・施設等のマッチングや、就農に向けた研修、継承手続きなど経営継承の支援を行います。



### 経営継承支援メニュー

#### (1) マッチング交流支援

マッチング交流支援のための、地域での宿泊先から研修先までの旅費を支援します。

【交付額】：旅費の1/2以内

#### (2) 継承手続き支援

経営継承を行うにあたり、必要な経費（不動産鑑定士・弁護士・司法書士等契約、農機具等査定等に係る経費）を支援します。

【交付額】：事業費の1/2以内（上限500千円/1事例）

#### (3) 県認定研修機関に対する研修受入体制づくり支援

県認定研修機関が研修用ハウスを設置し、研修を希望する者を幅広く受け入れる体制を作ります。（中古ハウスの移設費や修繕費等の支援）

#### (4) 県認定研修機関等が就農者に貸し出すためのハウス等の設置

認定研修機関等が就農者に貸し出すことにより、就農者が円滑に経営開始又は早期の経営安定化の仕組みを作ります。（中古ハウスの移設費や修繕費等の支援、特例として新設も可）

#### (5) 就農者への優良農地の貸付支援

農地中間管理機構（熊本県農業公社）を通じて就農者へ農地を貸し出す取り組みを支援します。

【問合せ先】一般社団法人熊本県農業会議 TEL：096-384-3333 FAX：096-385-1468 メール：43ninaite@nca.or.jp

【上記以外問合せ先】熊本県、熊本県内市町村・農業委員会、(公財)熊本県農業公社、JA、熊本県認定研修機関等

令和  
3年度

# 技術習得支援研修生(第1期)募集

募集期間：令和3年4月1日～令和3年5月6日



定員 25名

選考日 令和3年5月14日(金)

内容 面接と小論文

研修期間 令和3年6月から1年間

基礎研修(2ヶ月)

栽培管理の知識習得。農業機械作業の技術修得。  
就農計画の作成。

農家研修(10ヶ月)

県内優良農家で実践的な生産技術。  
経営管理技術の習得。

常時、就農相談を実施しています(専任の相談員が対応します)  
オンライン就農相談会を12月、1月に実施します(申込はこちら)

問合せ先

長崎県新規就農相談センター(公財)長崎県農林水産業担い手育成基金

☎ 0957-25-0031



## Q&A 農業法人化マニュアル

農業経営の法人化を志向する農業者を対象に法人化の目的やメリット、法人の設立の仕方、法人化に伴う税制や労務管理上の留意点などの疑問に一問一答形式で解説。

改訂第5版では序章を設け、農業経営の発展過程と法人化や経営改善・発展の課題に“気づくこと”の大切さとともにニーズが高まる外国人材の労務管理を追記。

A4判・103頁・税込900円



## 勘定科目別 農業簿記 マニュアル

企業会計に即して記帳する場合のポイントを勘定科目ごとに整理。

収入保険に係る経理処理をはじめ、最新の申告書や決算書に基づく記入例も掲載。さらに2019年10月から導入された消費税の軽減税率についても触れています。

A4判・234頁・税込2,160円



## 〈事例集〉

### 鳥獣害対策最前線

全国農業新聞で連載中の「STOP鳥獣害」シリーズの記事を中心に現場の取組を紹介した事例集です。

鳥獣種別対策編は、イノシシ、シカ、サルを中心に、ハクビシン、アライグマなど中型獣への対策、カラスなどの鳥害対策を94事例取り上げています。

ジビエ・2次利用編は、ジビエの利用推進に向けた施設・流通整備、販路開拓、ブランド化、料理の提供のほか、皮革商品の開発など47事例を取り上げています。

鳥獣種別対策編：A5判・205頁・税込1,500円  
ジビエ・2次利用編：A5判・103頁・税込800円

電子書籍でもお買い求めできるように  
なりました!  
Kindleほか9つの書店で取扱中!



農と食の明日を築く

全国 農業 図書

■お申し込みは都道府県農業会議(P18) またはHP・Amazonへ

発行 一般社団法人 全国農業会議所  
〒102-0084 東京都千代田区二番町9-8

全国農業図書

検索





活用しよう!! WEB iju info  
URL: <http://web-iju.info/>



# I・J・Uターン農林漁業就業相談窓口

●地元に設置されているI・J・Uターン定住・相談窓口 (注) 定=定住情報、就=就職相談窓口

地域	団体名	定	就	電話番号	所在地
北海道	北海道移住・交流総合案内窓口	定		011(251)1055	札幌市中央区北1条西7-1 プレスト1・7ビル4階
青森県	青森県企画政策部地域活力振興課移住・交流推進グループ	定		017(734)9174	青森市長島1-1-1
岩手県	岩手県商工労働観光部定住推進・雇用労働室	定		019(629)5588	盛岡市内丸10-1 県庁2階
	(公財)ふるさといわて定住財団		就	019(653)8976	盛岡市大通3-2-8 岩手県金属工業会館6階
	いわてU・Iターンサポートデスク		就	019(621)1171	盛岡市菜園1-12-18 盛岡菜園センタービル5階ジョブカフェいわて内
宮城県	宮城県震災復興・企画部地域復興支援課移住定住推進班	定		022(211)2454	仙台市青葉区本町3-8-1 県庁6階南側地域復興支援課内
	みやぎI・J・Uターン就職支援オフィス(仙台)		就	022(216)5001	仙台市青葉区中央1-2-3 仙台マークワン18階
秋田県	(公財)秋田県ふるさと定住機構	定	就	018(826)1731	秋田市御所野地蔵田3-1-1 秋田テルサ3階
山形県	すまいる山形暮らし案内所	定		023(630)3083	山形市松波2-8-1 県庁内
福島県	ふるさと福島就職情報センター福島窓口		就	024(525)0047	福島市三河南町1-20 コラッセふくしま2階
	福島県地域振興課	定		024(521)8023	福島市杉妻町2-16
栃木県	栃木県総合政策部地域振興課	定		028(623)2236	宇都宮市塙田1-1-20 県庁内
	とちぎジョブモール		就	028(623)3226	宇都宮市駅前通り1-3-1 KDX宇都宮ビル1階
群馬県	群馬県企画部地域政策課	定		027(226)2371	前橋市大手町1-1-1 県庁内
	ジョブカフェぐんま		就	027(330)4510	高崎市旭町34-5 旭町ビル3階
静岡県	"ふじのくにに住みかえる"静岡県移住相談センター	定		054(221)2610	静岡市葵区追手町9-6 県庁西館6階静岡県くらし・環境部政策監内
愛知県	愛知県交流居住センター	定	就	052(232)1750	名古屋市中区錦1-11-20 大永ビル5階
新潟県	新潟県U・Iターンコンシェルジュ新潟事務局	定	就	025(374)7410	新潟市中央区上大川前通7番町1230-7 ストックビル鏡橋3階
富山県	富山くらし・しごと支援センター富山オフィス	定	就	076(411)9179	富山市湊入船町9-1とやま自遊館2階富山県人材活躍推進センター内
石川県	いしかわ就職・定住総合サポートセンター	定	就	076(235)4540	金沢市石引4-17-1 石川県本多の森庁舎1階
	(公財)いしかわ農業総合支援機構		就	076(225)7621	金沢市鞍月2-20 石川県地場産業振興センター新館4階
福井県	ふるさと福井移住定住促進機構	定	就	0776(43)6295	福井市手寄1-4-1 アオッサ7階
長野県	長野県企画振興部信州暮らし推進課	定		026(233)1794	長野市大字南長野字幅下692-2 県庁内
	長野県産業労働部労働雇用課		就	026(235)7118	長野市大字南長野字幅下692-2 県庁内
岐阜県	岐阜県地域振興課	定		058(272)8078	岐阜市藪田南2-1-1 岐阜県庁3階
三重県	おしごと広場みえ		就	059(222)3300	津市羽所町700 アスト津3階
	三重県地域連携部地域支援課	定		059(224)2420	津市広明町13
京都府	京の田舎ぐらし・ふるさとセンター	定		075(441)6624	京都市上京区出水通小路東入ル丁子風呂町104-2 府庁西別館2階
	京都ジョブパーク農林水産業コーナー		就	075(682)1800	京都市南区東九条下殿田町70 京都テルサ西館3階
	京都ジョブパークUI・Iターンコーナー		就	075(682)8929	京都市南区東九条下殿田町70 京都テルサ西館3階
兵庫県	ひょうご・しごと情報広場		就	078(360)6216	神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー 12階
	カムバックひょうごセンター	定	就	078(360)9971	神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー 6階
奈良県	奈良県・市町村ワンストップ窓口	定		0744(48)3016	橿原市常盤町605-5 総合庁舎3階
和歌山県	和歌山県企画部地域振興局移住定住推進課	定		073(441)2930	和歌山市小松原通1-1
	和歌山県ふるさと定住センター	定		0735(78)0005	東牟婁郡古座川町直見212
	和歌山県農林大学校就農支援センター		就	0738(23)3488	御坊市塩屋町南塩屋724
	わかやま定住サポートセンター	定	就	073(422)6110	和歌山市本町1-22 Wajima本町ビル1階
鳥取県	(公財)ふるさと鳥取県定住機構	定	就	0857(50)0137	鳥取市扇町115-1 鳥取駅前第一生命ビル1階
	鳥取県移住定住サポートセンター	定		0120(841)558	鳥取市扇町115-1 鳥取駅前第一生命ビル1階
島根県	(公財)ふるさと島根定住財団	定	就	0852(28)0690	松江市朝日町478-18 松江テルサ3階
岡山県	岡山県中山間・地域振興課	定		086(226)7862	岡山市北区内山下2-4-6 県庁8階
	岡山県労働雇用政策課		就	086(226)7599	岡山市北区内山下2-4-6 県庁7階
広島県	広島県地域力創造課	定		082(513)2581	広島市中区基町10-52 県庁南館2階
	広島県無料職業紹介所		就	082(513)3422	広島市中区基町10-52 県庁東館3階
山口県	やまぐち暮らし総合支援センター	定	就	083(976)0277	山口市小郡高砂町1-20
徳島県	とくしまジョブステーション		就	088(625)3190	徳島市寺島本町西1-61 徳島駅クレメントプラザ5階
香川県	香川県就職・移住支援センター	定	就	087(802)4800	高松市サンポート2-1 マリタイムプラザ高松2階
愛媛県	愛媛ふるさと暮らし応援センター	定		089(922)4110	松山市宮西1-5-19 愛媛県商工会連合会館3階
	ふるさと愛媛Uターンセンター		就	089(913)8686	松山市湊町3-4-6 松山銀天街GET!4階

地域	団体名	定	就	電話番号	所在地
高知県	高知県移住促進・人材確保センター	定		088(823)9336	高知市本町4-1-32 こうち勤労センター5階
	〃		就	088(855)7748	〃
福岡県	ふくおかよかとこ移住センター福岡窓口	定	就	092(712)2325	福岡市中央区天神1-4-2 エルガーラオフィス12階(福岡県若者しごとサポートセンター内)
佐賀県	さが移住サポートデスク	定	就	0952(25)7551	佐賀市城内1-1-59 新館1階
長崎県	ながさき移住サポートセンター(長崎本部)	定	就	095(894)3581	長崎市尾上町3-1 県庁舎内4階
熊本県	くまもと移住定住支援センター熊本窓口	定		096(333)2181	熊本市中央区水前寺6-18-1
	熊本県UIJターン就職支援センター熊本窓口		就	0120(827)867	熊本市中央区水道町8-6 朝日生命熊本ビル1階くまジョブ熊本県しごと相談・支援センター内
大分県	おおいた産業人財センター		就	0120(119)201	大分市中央町3-6-11 ガレリア竹町内
	おおいた暮らし相談窓口	定		097(506)2038	大分市大手町3-1-1 大分県庁舎本館3階
宮崎県	宮崎ひなた暮らしUIJターンセンター宮崎本部	定	就	0985(27)3685	宮崎市錦町1-10 宮崎グリーンシアター番館「KITEN」3階みやざきJOBパーク+内
鹿児島県	鹿児島県企画部地域政策課	定		099(286)2424	鹿児島市鴨池新町10-1

### ●全国の就職情報や関連情報を提供する窓口

地方就職支援コーナー(地方や農林漁業に関する職業相談、就職紹介、求人情報等の提供(国の機関))	03(5419)8609	東京都港区芝5-35-3
まちむら交流きこう 広報情報センター部〔農林漁業体験の情報提供〕	03(4335)1982	東京都千代田区神田東松下町45 神田金子ビル5階
移住・交流推進機構(JOIN)	03(3510)6581	東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル13階

### ●首都圏にあるUIJターン就職情報等提供・相談窓口

(注) 農＝農業就業情報、林＝林業就業情報、漁＝漁業就業情報、定＝定住情報、求＝地元企業求人情報

地域	団体名	農	林	漁	定	求	電話番号	所在地
北海道	北海道移住情報コーナー	農			定	求	011(204)5089	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館15階 北海道東京事務所分室内
	北海道ふるさと移住定住推進センター「どさんこ交流テラス」	農	林	漁	定	求	090(1541)0011	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
青森県	あおもりUIJターン就職支援センター					求	03(3238)9990	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館7階 青森県東京事務所内
	青森暮らしサポートセンター	農	林	漁	定	求	090(6342)6194	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
岩手県	岩手県UIJターンセンター	農			定	求	03(3524)8284	東京都中央区銀座5-15-1 南海東京ビル1階 いわて銀河プラザ内
	いわて暮らしサポートセンター	農	林	漁	定	求	080(8871)1741	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
宮城県	みやぎ移住サポートセンター	農	林	漁	定	求	090(1559)4714	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	みやぎUIJターン就職支援オフィス(東京)					求	03(6734)1344	東京都千代田区大手町2-6-2 パソナグループJOB HUB SQUARE 3階
秋田県	Aターンプラザ秋田				定	求	0120(122)255	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館7階 秋田県東京事務所内
	あきたで暮らしそう! Aターンサポートセンター	農	林	漁	定	求	080(9292)5195	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
山形県	秋田県大阪事務所					求	06(6341)7897	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階
	山形県UIJターン情報センター					求	03(5212)8996	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館13階 山形県東京事務所内
	やまがたハッピーライフ情報センター	農	林	漁	定	求	03(6269)9533	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	山形県大阪事務所	農					06(6341)6816	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前ビル第1ビル8階
福島県	福が満開、福しま暮らし情報センター	農	林	漁	定		03(6551)2989	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
茨城県	いばらき暮らしサポートセンター	農	林		定		080(9552)5333	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	いばらき移住・就職相談センター	農	林		定	求	03(5212)9088	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館9階 茨城県東京事務所内
栃木県	とちぎ暮らし・しごと支援センター	農	林		定		080(9502)5985	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
群馬県	ぐんま総合情報センター「ぐんまちゃん家」	農			定	求	03(3571)3086	東京都中央区銀座7丁目10-5 The ORB Luminous 1・2階
	ぐんま暮らし支援センター	農	林		定	求	080(8870)2756	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
埼玉県	住むなら埼玉移住サポートセンター	農	林		定		090(1559)4781	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
神奈川県	ちょこっと田舎・かながわライフ支援センター	農		漁	定	求	070(4127)5905	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
山梨県	やまなし暮らし支援センター	農	林		定	求	03(6273)4306	東京都千代田区有楽町2-10-1 ふるさと回帰支援センター内
	やまなしUIJターン就職情報コーナー大阪	農	林			求	06(6344)5961	大阪市北区梅田1-1-3-2100 大阪駅前第3ビル21階 山梨県大阪事務所内
富山県	富山暮らし・しごと支援センター 大手町オフィス					求	0120(108)250	東京都千代田区大手町2-6-2 パソナJOB HUB SQUARE 3階 地方創生ラウンジ内
	富山暮らし・しごと支援センター 有楽町オフィス				定		080(8870)2456	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
石川県	いしかわ移住UIJターン相談センター	農	林	漁	定	求	03(6734)1497	東京都千代田区大手町2-6-2 パソナグループ本部内
	いしかわ移住UIJターン相談センター(ILAC東京)	農	林	漁	定	求	090(1541)8786	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	いしかわ移住UIJターン相談センター(ILAC大阪)	農	林	漁	定	求	06(6809)7603	大阪府大阪市北区西天満4-14-3 リゾートトラスト御堂筋ビル2階 石川県大阪事務所内
福井県	ふるさと福井移住定住促進機構 東京オフィス	農	林	漁	定	求	03(6273)4322	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	ふるさと福井移住定住促進機構 大阪オフィス	農	林	漁	定	求	06(6226)1688	大阪市中央区瓦町2-2-14 福井県大阪事務所内
長野県	長野県移住・交流センター	農	林		定	求	03(6274)6016	東京都中央区銀座5-6-5 NOCOビル4階
	信州暮らしサポートデスク	農	林		定	求	080(7735)3992	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
岐阜県	清流の国ぎふ 移住・交流センター	農	林		定	求	080(7749)3317	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
三重県	ええとこやんか三重 移住相談センター	農	林	漁	定	求	080(9512)5093	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
新潟県	にいがたUIJターン情報センター	農	林	漁		求	03(5771)7713	東京都渋谷区神宮前4-11-7 表参道・新潟館ネスバス2階
	新潟県UIJターンコンシェルジュ 東京事務局	農	林	漁	定	求	03(6734)1358	東京都千代田区大手町2-6-4 (株式会社パソナグループ本部内)
	にいがた移住支援デスク・コスモにいがた(表参道オフィス)	農	林	漁	定		03(3479)1415	東京都渋谷区神宮前4-11-7 表参道・新潟館ネスバス2階

地域	団体名	農	林	漁	定	求	電話番号	所在地
静岡県	にいがた移住支援デスク・コススムにいがた(有楽町オフィス)	農	林	漁	定		090(1657)7263	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	静岡U・1ターン就職サポートセンター	農	林	漁	定	求	0800(800)6617	東京都品川区上大崎2-25-2 新目黒東急ビル6階 東海道沿線東京支店内
	"ふじのくにに住みかえる"静岡県移住相談センター	農	林	漁	定	求	03(6206)3858	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
滋賀県	しがIJU相談センター	農	林	漁	定	求	080(2125)1591	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	京都府移住相談窓口(東京)				定		080(8504)9734	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
京都府	京都府移住相談窓口(大阪)				定		06(4790)3000	大阪市中央区本町橋2-31 シティプラザ大阪1階 大阪ふるさと暮らし情報センター内
	カムバックひょうご東京センター				定		03(6262)5995	東京都千代田区大手町2-6-2 パソナグループ本部ビル3階
兵庫県	カムバックひょうごハローワーク	農	林	漁		求	03(6262)6886	東京都千代田区大手町2-6-2 パソナグループ本部ビル3階
	和歌山県東京事務所	農	林	漁	定	求	03(5212)9057	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館12階 和歌山県東京事務所内
和歌山県	わかやま定住サポートセンター(東京)				定		03(6269)9883	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	大阪ふるさと暮らし情報センター				定		06(4790)3000	大阪市中央区本町橋2-31 シティプラザ大阪1階 大阪ふるさと暮らし情報センター内
	(公財)ふるさと鳥取県定住機構(東京)	農	林	漁	定	求	0120(372)315	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館10階 鳥取県東京本部内
鳥取県	(公財)ふるさと鳥取県定住機構(大阪)	農	林	漁	定	求	0120(928)480	大阪市北区梅田1-1-3-2200 大阪駅前第3ビル22階 鳥取県関西本部内
	とっとり暮らしサポートセンター	農	林	漁	定		090(1657)7470	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー(東京)	農	林	漁	定	求	0120(60)2357	東京都千代田区1-2-2 日比谷シャンテ地下1階 日比谷しまね館内
島根県	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー(大阪)	農	林	漁	定	求	0120(70)2357	大阪市北区西天満3-13-18 島根ビル2階 島根県大阪事務所内
	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー(広島)	農	林	漁	定	求	082(541)2410	広島市中区立町1-2-3 ごうぎん広島ビル3階 島根県広島事務所内
岡山県	おかやま就職応援センター東京オフィス	農	林	漁	定	求	03(6280)6951	東京都港区新橋1-11-7 新橋セントレア2階「とっとり・おかやま新橋館」内
	おかやま就職応援センター大阪オフィス					求	06(6131)6390	大阪市中央区今橋3-2-20 洪庵日生ビル2階 岡山県大阪事務所内
	おかやま晴れの国ぐらし	農	林	漁	定	求	090(6344)1948	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
広島県	東京ふるさと就職情報コーナー					求	03(3580)0851	東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー22階 広島県東京事務所内
	ひろしま暮らしサポートセンター	農	林	漁	定	求	080(5873)3296	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	大阪ふるさと就職情報コーナー					求	06(6345)5821	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階 広島県大阪情報センター内
山口県	やまぐち暮らし東京支援センター	農	林	漁	定	求	03(6273)4887	東京都千代田区有楽町2-10-1 ふるさと回帰支援センター内
	やまぐち暮らし大阪支援センター	農	林	漁	定	求	06(6341)0755	大阪市北区梅田2-4-13 阪神産経桜橋ビル2階 山口県大阪営業本部内
徳島県	徳島県東京本部徳島Uターンコーナー	農				求	03(5212)9022	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館14階 徳島県東京事務所内
	住んでみて徳島で!移住相談センター				定		090(7720)7047	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	徳島県大阪本部徳島Uターンコーナー	農	林				06(6251)3273	大阪市中央区南船場3-9-10 徳島ビル4階 徳島県大阪事務所内
香川県	香川県東京人材Uターン・コーナー	農	林	漁	定	求	03(5212)9100	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館9階 香川県東京事務所内
	うどん県・香川暮らし相談コーナー				定		080(2125)1634	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	香川県大阪人材Uターン・コーナー	農	林	漁	定	求	06(6281)1661	大阪市中央区東心斎橋1-18-24 クロスシティ心斎橋4階
愛媛県	愛媛県東京事務所	農			定	求	03(5212)9071	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館11階
	愛媛ふるさと暮らし応援センター				定		080(7749)3244	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	愛媛県大阪事務所	農	林	漁	定	求	06(6441)2829	大阪市西区江戸堀1-9-1 肥後橋センタービル1階
高知県	移住・交流コンシェルジュ(東京)	農	林	漁	定	求	03(6273)4626	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	移住・交流コンシェルジュ(東京/月曜のみ)	農	林	漁	定	求	03(3561)8417	東京都中央区銀座1-3-13 The ORB Premiere(高知県アンテナショップ「まるごと高知」地下1階)
	高知県移住促進・人材確保センター(東京)	農	林	漁	定	求	03(6206)1707	東京都千代田区内幸町1-3-3 内幸町ダイヤビル8階
	高知県移住促進・人材確保センター(大阪)				定	求	090(6887)9774	大阪市中央区本町2-6-8 センパセントラルビル1階 高知県大阪事務所内
福岡県	移住・交流コンシェルジュ(大阪/毎月第4金土曜)	農	林	漁	定	求	088(823)9336	大阪市中央区本町橋2-31 シティプラザ大阪1階
	ふくおかよかとこ移住相談センター東京窓口	農	林	漁	定	求	03(6273)4048	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
佐賀県	さが移住サポートデスク(東京)				定	求	090(1657)8205	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
長崎県	ながさき移住サポートセンター	農	林	漁	定	求	080(7735)3852	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	長崎県大阪事務所					求	06(6341)0012	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階
熊本県	くまもと移住定住支援センター東京窓口	農	林	漁	定	求	080(2125)1656	東京都千代田区有楽町2-10-1 ふるさと回帰支援センター内
	くまもと移住定住支援センター大阪窓口	農	林	漁	定	求	090(9288)0046	大阪市北区梅田1-1-3-2100 大阪駅前第3ビル21階
大分県	大分県東京事務所	農	林	漁	定	求	03(6862)8787	東京都中央区銀座2-2-2 ヒューリック西銀座ビル6階
	おおいた暮らし相談窓口	農	林	漁	定	求	080(7731)8944	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	大分県大阪事務所	農	林	漁	定	求	06(6345)0071	大阪市北区梅田1-1-3-2100 大阪駅前第3ビル21階
宮崎県	大分県福岡事務所	農	林	漁	定	求	092(721)0041	福岡市中央区天神2-14-8 福岡天神センタービル10階
	宮崎県東京事務所	農	林	漁	定	求	03(5212)9007	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館15階
	宮崎ひなた暮らしUターンセンター	農	林	漁	定	求	03(6273)4200	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
鹿児島県	宮崎県大阪事務所	農			定	求	06(6345)7631	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階
	宮崎県福岡事務所					求	092(724)6234	福岡市中央区天神2-12-1 天神ビル8階
	鹿児島県ふるさと人材相談室(東京)	農	林		定	求	03(5212)9062	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館12階 鹿児島県東京事務所内
鹿児島県	かごしま「よかとこ」暮らし支援センター				定		080(7731)7915	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	鹿児島県ふるさと人材相談室(大阪)	農			定	求	06(6341)5618	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階11号 鹿児島県大阪事務所内



●新規就業希望者の相談窓口

全国新規就農相談センター 〒102-0084 東京都千代田区二番町9-8  
 中央労働基準協会ビル2階 (一社) 全国農業会議所内  
 TEL: 03 (6910) 1133 (相談用) <http://www.nca.or.jp/Be-farmer/>

都道府県新規就農相談センター

都道府県青年農業者等育成センター	電話番号	都道府県農業会議	電話番号
(公財) 北海道農業公社 (北海道農業担い手育成センター)	011 (271) 2255	(一社) 北海道農業会議	011 (281) 6761
(公社) あおもり農林業支援センター	017 (773) 3131	(一社) 青森県農業会議	017 (774) 8580
(公社) 岩手県農業公社	019 (623) 9390	(一社) 岩手県農業会議	019 (622) 5825
(公社) みやぎ農業振興公社	022 (275) 9192	(一社) 宮城県農業会議	022 (275) 9164
(公社) 秋田県農業公社	018 (893) 6212	(一社) 秋田県農業会議	018 (823) 2785
(公財) やまがた農業支援センター	023 (641) 1117	(一社) 山形県農業会議	023 (622) 8716
(公財) 福島県農業振興公社 (福島県青年農業者等育成センター)	024 (521) 9848	(一社) 福島県農業会議	024 (524) 1201
(公社) 茨城県農林振興公社	029 (350) 8686	(一社) 茨城県農業会議	029 (301) 1236
(公財) 栃木県農業振興公社	028 (648) 9515	(一社) 栃木県農業会議	028 (648) 7270
(公財) 群馬県農業公社	027 (251) 1220	(一社) 群馬県農業会議	027 (280) 6171
(公社) 埼玉県農林公社	048 (559) 0551	(一社) 埼玉県農業会議	048 (829) 3481
(公社) 千葉県園芸協会	043 (223) 3008	(一社) 千葉県農業会議	043 (223) 4480
(公財) 東京都農林水産振興財団	042 (528) 1357	(一社) 東京都農業会議	03 (3370) 7145
神奈川県立かながわ農業アカデミー	046 (238) 5274	(一社) 神奈川県農業会議	045 (201) 0895
(公財) 山梨県農業振興公社 (山梨県就農支援センター)	055 (223) 5747	(一社) 山梨県農業会議	055 (228) 6811
(一社) 岐阜県農畜産公社	058 (276) 4601	(一社) 岐阜県農業会議	058 (268) 2527
(公社) 静岡県農業振興公社	054 (250) 8991	(一社) 静岡県農業会議	054 (255) 7934
愛知県農業水産局農政部農業経営課	052 (954) 6409	(一社) 愛知県農業会議	052 (962) 2841
(公財) 三重県農林水産支援センター	0598 (48) 1226	(一社) 三重県農業会議	059 (213) 2022
(公社) 新潟県農林公社	025 (281) 3480	(一社) 新潟県農業会議	025 (223) 2186
(公社) 富山県農林水産公社	076 (441) 7396	(一社) 富山県農業会議	076 (441) 8961
(公財) いしかわ農業総合支援機構	076 (225) 7621	(一社) 石川県農業会議	076 (240) 0540
(公社) ふくい農林水産支援センター	0776 (21) 8311	(一社) 福井県農業会議	0776 (21) 8234
(公社) 長野県農業担い手育成基金	026 (236) 3702	(一社) 長野県農業会議	026 (217) 0291
(公財) 滋賀県農林漁業担い手育成基金	077 (523) 5505	(一社) 滋賀県農業会議	077 (523) 2439
農林水産業ジョブカフェ (京都ジョブパーク農林水産業コーナー)	075 (682) 1800	(一社) 京都府農業会議	075 (417) 6847
大阪府就農相談窓口	06 (6210) 9596	(一社) 大阪府農業会議	06 (6941) 2701
(公社) 兵庫みどり公社 兵庫楽農生活センター	078 (965) 2047	(一社) 兵庫県農業会議	078 (391) 1222
(公財) なら担い手・農地サポートセンター	0744 (21) 5020	(一社) 奈良県農業会議	0742 (27) 7419
(公財) 和歌山県農業公社	073 (433) 5547	(一社) 和歌山県農業会議	073 (432) 6114
(公財) 鳥取県農業農村担い手育成機構	0857 (26) 8350	(一社) 鳥取県農業会議	0857 (26) 8371
(公財) しまね農業振興公社	0852 (20) 2872	(一社) 島根県農業会議	0852 (22) 4471
(公財) 岡山県農林漁業担い手育成財団	086 (226) 7423	(一社) 岡山県農業会議	086 (234) 1093
広島県就農支援課	082 (513) 3531	(一社) 広島県農業会議	082 (545) 4146
(公財) やまぐち農林振興公社	083 (902) 6696	(一社) 山口県農業会議	083 (923) 2102
(公財) 徳島県農業開発公社	088 (624) 7247	(一社) 徳島県農業会議	088 (678) 5611
(公財) 香川県農地機構	087 (831) 3211	(一社) 香川県農業会議	087 (812) 0810
(公財) えひめ農林漁業振興機構	089 (945) 1542	(一社) 愛媛県農業会議	089 (943) 2800
(公財) 高知県農業公社	088 (823) 8618	(一社) 高知県農業会議	088 (824) 8555
(公財) 福岡県農業振興推進機構	092 (716) 8355	(一社) 福岡県農業会議	092 (711) 5070
(公社) 佐賀県農業公社	0952 (20) 1590	(一社) 佐賀県農業会議	0952 (20) 1810
(公財) 長崎県農林水産担い手育成基金	0957 (25) 0031	(一社) 長崎県農業会議	095 (822) 9647
(公財) 熊本県農業公社	096 (385) 2679	(一社) 熊本県農業会議	096 (384) 3333
(公社) 大分県農業農村振興公社	097 (535) 0400	(一社) 大分県農業会議	097 (532) 4385
(公社) 宮崎県農業振興公社	0985 (51) 2011	(一社) 宮崎県農業会議	0985 (73) 9211
(公社) 鹿児島県農業・農村振興協会	099 (213) 7223	(一社) 鹿児島県農業会議	099 (286) 5815
(公財) 沖縄県農業振興公社	098 (882) 6801	(一社) 沖縄県農業会議	098 (889) 6027



●新規就業希望者の相談窓口  
 一般社団法人 全国漁業就業者確保育成センター  
 〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13  
 三会堂ビル  
 TEL : 03 (5545) 1617  
<http://www.ryoushi.jp/>



●新規就業希望者の相談窓口  
 全国森林組合連合会  
 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-9-16  
 丸石第2ビル6F  
 TEL : 03 (6700) 4738  
<https://www.nw-mori.or.jp/>  
<https://www.ringyou.net/>

●沖合・遠洋漁業

(一社) 全国漁業就業者確保育成センター	03 (5545) 1617
----------------------	----------------

●沿岸漁業

地域	都道府県別相談窓口	電話番号
北海道	北海道漁業就業支援協議会	011 (280) 3007
東北	青森県漁業協同組合連合会	017 (722) 4218
	岩手県漁業担い手育成基金	019 (626) 3063
関東	宮城県漁業就業者支援協議会	0225 (21) 5740
	秋田県漁業協同組合	018 (845) 1311
	山形県漁業協同組合	0234 (24) 5612
北陸	茨城県漁業就業支援協議会	029 (301) 4075
	千葉県地域漁業担い手確保・育成支援協議会	043 (242) 6858
	東京都漁業協同組合連合会	03 (3458) 4161
中部	神奈川県漁業協同組合連合会	045 (773) 8877
	新潟県漁業協同組合連合会	025 (243) 3681
	富山県地域漁業担い手確保・育成支援協議会	076 (441) 6115
近畿	石川県漁業協同組合	076 (234) 8815
	福井県漁業協同組合連合会	0776 (24) 1203
	静岡県漁業協同組合連合会	054 (254) 6011
中国	愛知県漁業協同組合連合会	052 (971) 3501
	三重県漁業協同組合連合会	059 (228) 1205
	大阪府漁業協同組合連合会	072 (422) 4763
四国	滋賀県漁業協同組合連合会	077 (524) 2418
	京都府漁業協同組合	0773 (77) 2202
	和歌山県漁業協同組合連合会	073 (431) 5101
九州	兵庫県漁業協同組合連合会	078 (940) 8013
	鳥取県漁業協同組合	0857 (28) 0111
	漁業協同組合 JF しまね	0852 (21) 0001
九州	島根県漁業担い手確保・育成支援協議会	08514 (2) 1832
	岡山県漁業協同組合連合会	086 (262) 4443
	広島県新規漁業就業者支援協議会	082 (278) 5588
九州	山口県漁業協同組合	083 (261) 6612
	徳島県漁業協同組合連合会	088 (636) 0513
	香川県漁業協同組合連合会	087 (825) 0351
九州	えひめ漁業担い手確保促進協議会	089 (933) 5115
	高知県漁業就業支援センター	088 (824) 0379
	福岡県水産団体指導協議会	092 (713) 1162
九州	佐賀県漁業就業者支援協議会	0955 (58) 8015
	長崎県漁業協同組合連合会	095 (829) 2413
	熊本県漁業就業支援協議会	096 (329) 8800
九州	大分県漁業協同組合	097 (532) 6611
	宮崎県漁村活性化推進機構	0985 (75) 0022
	鹿児島県漁業協同組合連合会	099 (813) 0026
九州	沖縄県地域漁業担い手確保・育成支援協議会	098 (860) 2600

●地域の林業について情報を集める

都道府県	都道府県林業労働力確保支援センター等	電話番号
北海道	北海道森林整備担い手支援センター	011 (200) 1381
青森県	青森県林業労働力確保支援センター	017 (732) 5288
岩手県	岩手県林業労働力確保支援センター	019 (653) 0306
宮城県	宮城県林業労働力確保支援センター	022 (217) 4307
秋田県	秋田県林業労働力確保支援センター	018 (864) 0161
山形県	山形県林業労働力確保支援センター	023 (688) 6633
福島県	福島県林業労働力確保支援センター	024 (521) 3270
茨城県	茨城県林業労働力確保支援センター	029 (225) 5949
栃木県	栃木県林業労働力確保支援センター	028 (624) 3710
群馬県	群馬県林業労働力確保支援センター	027 (386) 5901
埼玉県	埼玉県林業労働力確保支援センター	0494 (25) 0291
千葉県	千葉県林業労働力確保支援センター	0438 (60) 1521
東京都	東京都林業労働力確保支援センター	042 (528) 0643
神奈川県	神奈川県環境農政局緑政部森林再生課林業振興グループ	045 (210) 4342
新潟県	新潟県林業労働力確保支援センター	025 (285) 7712
富山県	富山県林業労働力確保支援センター	076 (441) 6747
石川県	石川県林業労働力確保支援センター	076 (237) 0121
福井県	福井県森林整備支援センター	0776 (38) 0345
山梨県	山梨県林業労働センター	055 (242) 6667
長野県	長野県林業労働力確保支援センター	026 (225) 6080
岐阜県	岐阜県林業労働力確保支援センター	0575 (33) 4011
静岡県	静岡県林業労働力確保支援センター	054 (255) 4485
愛知県	愛知県林業労働力確保支援センター	052 (953) 3608
三重県	三重県林業労働力確保支援センター	0598 (48) 1227
滋賀県	滋賀県林業労働力確保支援センター	077 (522) 0307
京都府	京都府林業労働力確保支援センター	075 (821) 9277
大阪府	大阪府林業労働力確保支援センター	06 (6685) 3101
兵庫県	兵庫県林業労働力確保支援センター	078 (361) 8010
奈良県	奈良県林業労働力確保支援センター	0744 (26) 0202
和歌山県	わかやま林業労働力確保支援センター	0739 (83) 2022
鳥取県	鳥取県林業労働力確保支援センター	0857 (28) 0123
島根県	島根県林業労働力確保支援センター	0852 (32) 0253
岡山県	岡山県林業労働力確保支援センター	086 (225) 9382
広島県	広島県林業労働力確保支援センター	0826 (72) 7833
山口県	山口県森林整備支援センター	083 (932) 5286
徳島県	徳島県林業労働力確保支援センター	088 (676) 2200
香川県	香川県林業労働力確保支援センター	087 (861) 4353
愛媛県	愛媛県林業労働力確保支援センター	089 (934) 6153
高知県	高知県林業労働力確保支援センター	0887 (57) 0366
福岡県	福岡県林業労働力確保支援センター	092 (712) 1443
佐賀県	佐賀県林業労働力確保支援センター	0952 (25) 7133
長崎県	長崎県林業労働力確保支援センター	0957 (25) 0184
熊本県	熊本県林業労働力確保支援センター	096 (340) 1151
大分県	大分県林業労働力確保支援センター	097 (546) 3009
宮崎県	宮崎県林業労働力確保支援センター	0985 (29) 6008
鹿児島県	鹿児島県林業労働力確保支援センター	0995 (54) 3131
沖縄県	沖縄県林業労働力確保支援センター	098 (987) 1804

# イジュウインフォ

# iju info



発行人／稲垣 照哉  
 編集人／守屋 洋  
 発行／全国農業委員会ネットワーク機構  
 (一社) 全国農業会議所  
 〒102-0084 東京都千代田区二番町 9-8  
 協力／都道府県農業会議  
 印刷・編集協力／株式会社丸井工文社  
 iju info は全国農業会議所の登録商標です。

## from Editor

### 地域で求められる若者たちの力

今回の特集のテーマは「夢を追う若者たち」。昨今、第一次産業に興味を持つ若者の声をちらほら聞くようになったが、実際に仕事にすると戻込みしてしまうケースが少なくない。事実、就職するに当たって「生まれ育った土地を離れなければならない」「初期費用を用意しなければならない」など、乗り越えなければならないハードルは多い。しかし、それらを乗り越えることができれば特集で紹介した彼らのように理想の生活を手に入れることも可能だ。都市部への人口集中によって、地域では一層「若者たちの力」が求められている。本誌を通して、少しでも多くの移住希望者の「夢の実現」に向けた情報提供や、地域活性化の一助となれば幸いである。【編集部】

### 送付のご案内

「iju info」は夏・冬の年2回発行しています。  
 本誌は、お申し込み頂いた方に無料で送付いたします。  
 送付を希望される方は、メール、FAXもしくは郵送でのお申し込みを受け付けています。郵便番号、住所、氏名、電話番号をご記入のうえ、下記まで送付ください。  
 ご登録頂いた個人情報は、「iju info」の送付以外には使用いたしません。また、個人情報保護法に基づき、発行所である(一社)全国農業会議所が定める個人情報保護規定により適正に運用いたします。

### iju info に関するお問い合わせ

(一社) 全国農業会議所  
 〒102-0084 東京都千代田区二番町 9-8  
 TEL : 03-6910-1131  
 FAX : 03-3261-5134  
 mail : iju-info@nca.or.jp



### ※全国農業会議所とは？

一般社団法人全国農業会議所は、市町村に設置されている農業委員会、都道府県の農業会議と併せて構成される農業委員会組織のナショナルセンターです。農業委員会等に関する法律に位置付けられた認可法人として、1954(昭和29)年11月11日に設立されました。その後、60余年を経て、同法の改正に基づき、2016(平成28)年4月1日付で「一般社団法人全国農業会議所」に組織変更を行いました。

組織変更に当たっても、広く農業者の立場を代表する組織としての性格は変わりません。3段階の組織を通じて、農業者や地域の声を結集し、「担い手への農地の利用集積・集約化」「遊休農地の解消・発生防止」「新規就農の促進」「農業経営の合理化」などに取り組むことで、農業・農村の発展と農業者の経営確立、さらに社会・経済の発展をめざしています。

農業委員会組織は1987年度から農業内外からの新規就農希望者の相談活動に取り組んできました。現在の新規就農は、独立就農(自立経営)と雇用就農(農業法人への就職)の大きく2つの道筋があります。なかには雇用就農の後、独立就農する人もおられます。

全国農業会議所には「全国新規就農相談センター」、都道府県には「都道府県新規就農相談センター」を設置しています。お気軽にご相談ください。



## 広告掲載募集中!

「iju info」は、広告ご出稿様を広く募集しています。配布先は、地方自治体や大学、ハローワークなど、全国4,000カ所以上! 新規就農希望者をはじめ、多くの農林漁業関係者に読まれているフリーマガジンです。

### iju info 概要

【発行部数】 70,000部  
 【発行日】 年2回(7月上旬・12月上旬)  
 【体裁】 A4判、カラー/モノクロ  
 【販売価格】 無料  
 【発行目的】 ①次世代の農林漁業を担う人材の確保 ②都市と農山漁村の共生・対流 ③地域活性化

### 広告料金

色	スペース	サイズ(mm)	広告料金(税別)
カラー	1ページ	W200×H287	800,000円
	1/2ページ	W188×H130.5	400,000円
	1/4ページ	W92×H130.5	200,000円
モノクロ	1ページ	W200×H287	500,000円
	1/2ページ	W188×H130.5	250,000円
	1/4ページ	W92×H130.5	125,000円

### ホームページバナー料金

掲載期間	サイズ(ピクセル)	広告料金(税別)
1か月	W188×H48	15,000円
6か月	W188×H48	80,000円

### 誌面掲載例

- ①純広告 ②タイアップ広告 ③バナー広告(ホームページ)



- ポイント.1 4,000カ所以上の農林漁業関係団体に配布します!  
 ポイント.2 「新・農業人フェア」をはじめとしたフェアの資料に封入します!  
 ポイント.3 ご要望に応じて当会で原稿作成することも可能です!  
 「こんなイメージの広告にしたい」などお気軽にご相談ください。

### ●お問い合わせ先

TEL : 03(6910)1131 / mail : iju-info@nca.or.jp

大分県  
広域研修施設

## 全国から大分で就農したい方対象 新規就農研修生募集

定員3名 研修期間：令和3年4月～令和5年3月

あの一歩から私の農業が始まった。

私は、5年前出産を機に就農をしました。子育てしながら働きやすい環境を目指し起業をして、たくさんの方に協力してもらい今があります。あなたも新たなチャレンジを一緒にしてみませんか？  
ウーマンメイク(株) 代表取締役 平山重美



1

社員として働きながら学べるカリキュラムを通して、営農に必要な技術・知識を学びます。

2

リアルな指導が受けられ営農へ直結水耕菜物の栽培、出荷調整等の作業に必要な基礎知識、経営スキルの修得

3

独立就農支援  
2年で独立を目指し、就農地の確保や経営計画の作成等の準備を支援

美味しい野菜を全国へ



研修期間：令和3年4月～令和5年3月（2年間）

### 研修内容

- 水耕菜物の栽培、出荷調整等の作業（実践）
- 農業に必要な基礎知識、経営スキルの習得（座学）
- ※社外講師等を招いた座学研修も受講できます。
- ※独立へ向けて、就農地の確保や経営計画の作成等の準備も支援します。

### 待遇

- 社員として働きながら、カリキュラムを通して営農に必要な技術・知識を習得します。
- 給 与：月 16.6万円
- 就業時間：8:00～17:00（休憩時間 60分）
- ※季節、天候等により変動あり
- 休 暇：隔週休2日
- 加入保険：各種社会保険完備

### 申込資格

- ①研修開始予定時 18歳以上～50歳未満で、心身ともに健康であること
- ②普通自動車運転免許を取得していること（研修開始時に取得見込みも含む）
- ③事前に短期研修（インターンシップ）に参加していること
- ④研修決定後、大分県内に住民票を移し、かつ県内に居住することができる者
- ⑤研修終了後、県内に定住し、独立就農する意志を有していること
- ⑥研修終了後5年以上、県内で農業に従事すること

### 申込方法

受付次第、担当よりご連絡します。随時、インターンシップ・面接を行います。  
提出書類：履歴書、インターンシップ申込書  
提出方法：メールまたは郵送  
提出期限：インターンシップ希望日の1週間前まで  
申込期間：～令和2年12月末まで ※定員に満たない場合、期間を延長します。

### 申込先

T 0978-67-3007  
大分県国東市安岐町大森 572 番地 1 ウーマンメイク株式会社  
info@womanmake.net



LINE  
@womankm



公式 HP

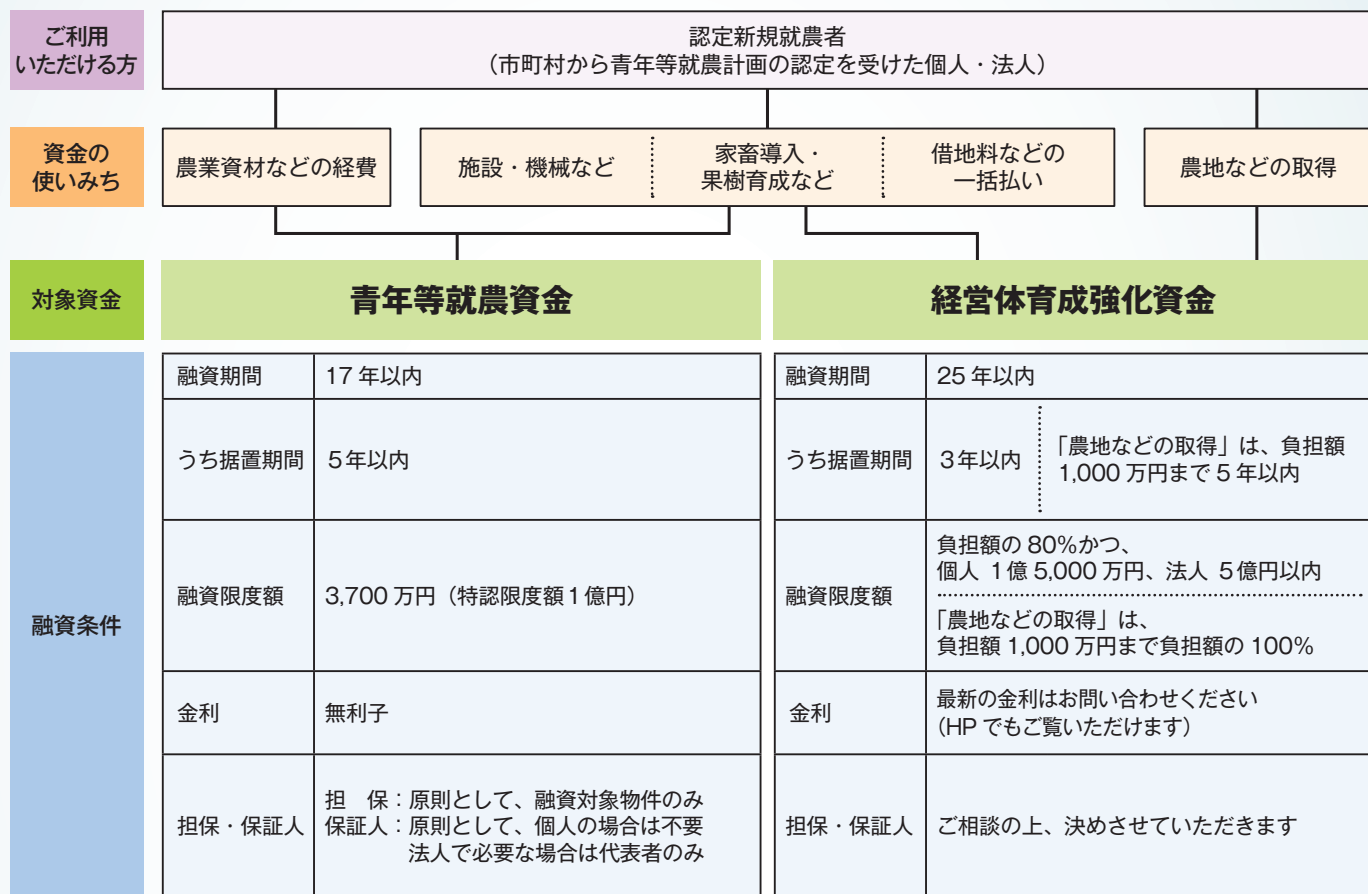


認定新規就農者の皆さまへ

# 経営の開始を応援します！

日本政策金融公庫（日本公庫）農林水産事業は、新たに農業経営を開始される認定新規就農者が、青年等就農計画を達成するために実施する幅広い事業を青年等就農資金により支援しています。

## 日本公庫の資金制度の概要



- \* 審査の結果により、ご希望に沿えない場合があります。
- \* 上記以外にも資金をご利用いただくための要件などがあります。
- \* 青年等就農資金は毎年度、国の予算の範囲内で実施される制度のため、ご融資の実行時期によっては、ご希望に沿えない場合があります。

### 活用事例 ～故郷の活性化を目指して就農～

ちぎら たけひと  
千明 太人さん（群馬県利根郡片品村）

大学進学を機に上京した千明さんは、卒業後も東京にとどまり、人材派遣会社に勤務していました。帰省するたびに、故郷の片品村の活気がなくなっていくのを目の当たりにして、基幹産業である農業で貢献したいと、農業者への転身を決意。13年務めた会社を辞めてUターンしました。

特産品のトマトを生産する農業者から、栽培技

術や経営ノウハウを習得するために約1年研修を受けた後、令和2年4月に就農。日本公庫からトマトの生産に必要なトラックや農機具などの取得資金、就農1年目に発生する農業経費に充てる長期運転資金を借り入れ、就農に備えました。

3、4年後にはさらにハウスを増設して生産量を増やすべく、目下、トマトの品質と生産量上げて収益性を高めることを目指して奮闘中です。



### お問い合わせ

詳しくは、以下のフリーダイヤル、または、お近くの公庫支店 農林水産事業にお気軽にご相談ください。



日本政策金融公庫



0120-154-505

行こうよ！公庫

### ホームページのご案内

新規就農に関する融資制度Q&Aや手引きなど、お役立ち情報はこちら

